

< 第 1 日目 9 月 6 日 (金) >

第 1 会場 (4 階 ホール)

10 : 00-10 : 10 開会の辞

10 : 10-11 : 25 シンポジウム 1

「リキッドバイオプシーによるがんの早期診断と予防

～検診方法(2次予防)は変わるのか?～」

司会 : 岡田 太 (鳥取大学医学部 実験病理学分野)

岡本 耕一 (徳島大学病院 消化器内科)

SY1-1 リキッドバイオプシーが切り開くがん検診の未来

中村 能章

国立がん研究センター東病院 国際研究推進室

SY1-2 尿路上皮癌におけるリキッドバイオプシー

加藤 大悟

大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科

SY1-3 リキッドバイオプシーによる食道扁平上皮癌の診断 ～AI を用いた microRNA 診断モデルの構築～

三好 人正

社会医療法人川島会 川島病院

12 : 35-13 : 50 一般口演

司会 : 柿沼 志津子 (量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所

放射線影響予防研究部)

竹谷 豊 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床食管理学分野)

O-01 食物繊維摂取量と内臓脂肪体積との関連における性差

五十嵐 麻希

国立がん研究センター がん対策研究所 疫学研究部

O-02 特定疾患治療研究事業による全国規模の潰瘍性大腸炎患者における発がんに関する検討

上田 孝

東海大学医学部医学科内科学系消化器内科学

O-03 前立腺癌に対するルチンの化学予防効果の検討

青木 マリア

名古屋市立大学大学院医学研究科 実験病態病理学分野

O-04 天然フラボノイドのサプリメントを用いた前立腺癌に対する進展予防研究

内木 拓

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 泌尿器科

O-05 フイトケミカル食品エソウコギを用いた MAFLD/MASH に対する有効性の基礎検討

三橋 威志

徳島大学 消化器内科学

O-06 グリブリドは NLRP3 インフラマソーム阻害を介して炎症性大腸発癌を抑制する

前田 俊英

岐阜大学大学院医学系研究科 消化器内科学分野

O-07 オルガノイド培養を用いた Sessile serrated lesion の動物モデルの樹立と Lansoprazole の大腸癌予防効果の検討

川口 智之

徳島大学大学院医歯薬学研究部 消化器内科学分野

O-08 環境中の微粒子であるアスベストとタルクは曝露卵巣における発がんに関わる

本岡 大社

名古屋大学 生体反応病理学

15 : 25-17 : 30 シンポジウム 2

「高発がんリスク症例(遺伝性を含む)に対するがん予防」

司会：武藤 倫弘（京都府立医科大学大学院 医学研究科 分子標的予防医学）

鈴木 秀和（東海大学医学部 内科学系 消化器内科学）

SY2-1 家族性大腸腺腫症に対するアスピリンの発がん予防の取り組み

武藤 倫弘

京都府立医科大学大学院 医学研究科 分子標的予防医学

SY2-2 家族性大腸腺腫症に対するワクチン療法

西山 成

香川大学医学部 薬理学

SY2-3 がんワクチンによりがんを予防する時代の到来を目指して

中面 哲也

国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫療法開発分野

SY2-4 遺伝性乳がん卵巣癌症候群における予防的乳房切除の現況と課題

枝園 忠彦

岡山大学病院 乳腺・内分泌外科

SY2-5 HBOC におけるリスク低減卵管卵巣摘出術の現況と問題点

吉田 加奈子

徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野

第2会場（4階 学習室）

13：50-15：25 ポスターセッション

司会：内木 綾（名古屋市立大学大学院医学研究科 実験病態病理学）

宮本 真吾（京都府立医科大学大学院 医学研究科 分子標的予防医学）

P-01 低酸素環境による PARP 活性化を介した 5-FU の膀胱がん治療効果減弱メカニズムの解析

今西 正樹

徳島大学大学院医歯薬学研究部医薬品機能生化学分野

P-02 麹菌発酵玄米による炎症発がんの予防機構

根本 英幸

鳥取大学医学部実験病理学分野

P-03 5-アミルプリン酸投与による発がん初期段階抑制の検証

渡邊 晴也

東京農業大学大学院 生命科学研究科 バイオサイエンス専攻

P-04 青森県産海藻による潜在的ながん予防作用および腫瘍形成抑制

永長 一茂

弘前大学 地域戦略研究所 食料科学研究部門

P-05 Chemopreventive effects of angiotensin-II receptor blocker on rat non-alcoholic steatohepatitis and carcinogenesis

Kuang Xiaochen

名古屋市立大学 大学院医学研究科 実験病態病理学

P-06 All-trans レチノイン酸によるリポファジーを介した脂肪肝抑制作用

濱田 侑希

徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床食管理学分野

P-07 カロリー制限が放射線誘発マウス NASH/肝癌を抑制する

尚 奕

量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 放射線影響予防研究部

P-08 家族性大腸腺腫症に対する予防法の開発に向けた基礎的検討

安田 周祐

京都府立医科大学 大学院医学研究科 創薬医学

P-09 イルソグラジンマレイン酸塩による大腸がん発症予防効果の検証

依田 梓

東京理科大学大学院 薬学研究科 薬科学専攻 臨床薬剤情報学

P-10 Min マウスを用いたアスピリンによる腸発がん抑制効果とマーカー因子探索研究

鱧屋 隆博

京都府立医科大学大学院 医学研究科 分子標的予防医学

P-11 ゲノム変異解析から探る *Brca1* 変異ラットにおける放射線照射後の乳がん発生機序

中村 柚月

量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 放射線影響予防研究部

P-12 ヒトは生来花粉を浴び続け、花粉反応性が閾値を超えた年月に、それぞれ川崎病、指定難病、がん発症の start-line につく

粟屋 昭

皮膚科学疫学研究所

P-13 *BRCA2* variant of uncertain significance と診断された乳癌症例の血縁者に対するサーベイランスの一考

今井 芳枝

徳島大学大学院医歯薬学研究部 がん看護学分野

第3会場（4階 研修室）

11 : 35-12 : 25 ランチョンセミナー

「胃がん予防に向けて何が必要か？」

司会：清水 雅仁（岐阜大学大学院医学系研究科 内科学講座 消化器内科学分野）

演者：内藤 裕二（京都府立医科大学大学院医学研究科 生体免疫栄養学講座）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

< 第2日目 9月7日(土) >

第1会場(4階ホール)

9:00-10:15 シンポジウム3(がんプロ共催セッション)

「HPVによる発がんとワクチンによるがん予防」

司会：伊藤 ゆり(大阪医科薬科大学 総合医学研究センター 医療統計室)

岩崎 基(国立がん研究センター がん対策研究所 疫学研究部)

共催：中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

SY3-1 本邦における子宮頸がんとHPVワクチンの実情

上田 豊

大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学

SY3-2 HPVワクチンの有効性と安全性の評価に関する疫学研究

原 めぐみ

佐賀大学医学部社会医学講座 予防医学分野

SY3-3 HPV関連中咽頭癌について

佐野 大佑

横浜市立大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

10:15-10:55 特別セミナー(がんプロ共催セッション)

「運動腫瘍学とは何か?～未来を拓く Exercise oncology～」

司会：高山 哲治(徳島大学大学院医歯薬学研究部 消化器内科学)

演者：高野 利実(がん研究会有明病院 乳腺内科、日本がんサポーターケア学会)

Exercise Oncology ワーキンググループ)

共催：中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

10:55-11:55 特別講演

「がん予防対策の課題と展望 -マクロとミクロの視点から-」

司会：石川 秀樹(京都府立医科大学 分子標的予防医学)

演者：中釜 斉(国立がん研究センター 理事長)

13:15-13:45 日本がん予防学会総会・奨励賞授賞式

13:45-13:55 次年度会長挨拶・閉会の辞

14 : 05-15 : 05 第 8 回認定セミナー

司会：武藤 倫弘（京都府立医科大学大学院 医学研究科 分子標的予防医学）

講演 1 SNPs 研究のこれまでとこれから

牟礼 佳苗

和歌山県立医科大学

講演 2 膵臓がんの実験モデル

高橋 真美

国立がん研究センター 研究所 FIOC 動物実験施設

講演 3 進化する内視鏡治療とオルガノイド培養技術が切り拓く新たな大腸がん予防

岡本 耕一

徳島大学病院 消化器内科

第 3 会場（4 階 研修室）

12 : 05-13 : 05 日本がん予防学会 評議員会